

医療政策から見るイノベーション創出戦略 — 日米比較から読み解く成功の鍵 —

講師

池野 文昭

スタンフォード大学 医学部 主任研究員
MedVenturePartners, Inc
取締役チーフメディカルオフィサー



自治医科大学卒業後、9年間、僻地医療を含む地域医療に携わり、日本の医療現場の課題、超高齢化地域での医療を体感された。2001年からスタンフォード大学循環器科での研究を開始し、フィールドを出口戦略の方にシフトしながら、以後、シリコンバレーを中心に、200社を超える米国医療機器ベンチャーの研究開発、動物実験、臨床試験等に関与されている。

池野先生は、スタンフォード大学で研究活動を始め、200社を超える米国医療ベンチャーの研究開発に関与してこられました。さらに Stanford Biodesign Faculty における起業家育成、日本版 Biodesign の設立にも携わり、日米の医療現場における深い知見に基づき、医療分野におけるイノベーションを牽引してこられました。

近年、アメリカでは半導体・AI・量子・バイオなどの“戦略技術”を国家として支援する政策が拡大しています。日本でもAI、量子、半導体、バイオ、宇宙、次世代エネルギーなど17の戦略分野を柱とする成長戦略が掲げられており、医療・バイオ分野においても政策を通じたイノベーション創出への期待が高まっています。今回の講演では、医療イノベーションの創出において医療政策が果たす役割と、政策を設計要素の一つとしていかに活用するかについてお話しいたします。今日の医療イノベーションの成否には、技術・人材のみならず、政策制度・法規制が大きく関わります。池野先生の豊富な経験をもとに、日米の医療政策を対比しながら規制当局の役割や、価格制度といったスタートアップが直面する政策面の壁をご紹介いただき、これを踏まえた日本が持つ政策面での強み・弱み、そして次に取るべきアクションについて提示いたします。

日時

2026. 5. 20(水) 18:00~19:00

会場

オンライン (Zoom)

定員

450名 (定員数に達した場合は参加をお断りすることがあります)

申し込み

お申し込みフォームまたはQRコードから5月15日(金)までにお申し込みください
<https://share-na2.hsforms.com/1iJ23lJs4T70eE10ktzli8gnj5ke>

※開催日までにご登録のメールアドレスに参加URLをお送りします

◆ 公開セミナーとして開催されますので、どなたでもご参加いただけます



未来型医療創造卓越大学院プログラム

共催：東北大学病院臨床研究推進センター バイオデザイン部門